

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和 6 年度の事業報告書

令和 6 年 10 月 1 日から令和 7 年 9 月 30 日まで

特定非営利活動法人ブンブンマート

1 事業の成果

令和 7 年 1 月から就労継続支援 C 型ブンブンマート開始。大分市社会福祉協議会と協働し、3 名の障がい者（精神・発達・知的）に対し、介護事業所へ就労できるよう無償で、介護知識や介護技術を修得させる支援を行い、当該 3 名は介護事業所へ就労し、就労定着をすることが出来た。又、当事業所では、障がい者によるデジタル化支援を受けて、オンライン業務が出来るようになった。

令和 7 年 4 月より、訪問入浴ステーション flowerNY を開業、介護が必要な高齢者等に対して在宅介護サービスを提供した。月、火、木、金曜日に稼働、1 日に 3 名程度の支援を行った。又、障がい者や訪問入浴サービスを受ける利用者、その家族に対して、年金制度や介護保険制度等の相談に応じ、助言、指導を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の 予算額 (単位：千 円)
① 介護保険 法に基づく居宅サ ービス事業	訪問入浴ステーション flowerNY の開設、開業。 在宅で入浴のできない高齢 者等へ訪問入浴介護のサー ビス提供を行った。	(A) 令和 7 年 1 月 1 日開設、4 月開業 (B) 大分市・別府 市・臼杵市 (C) 4 名	(D) 介護 が 必 要 な 高 齢 者 又 は そ の 家 族 (E) 10 名	3,678
② 介護保険 法に基づく介護予 防サービス事業	訪問入浴ステーション flowerNY の開設開業。 要支援の利用者に需要はな かった。	①に含む	(D) 介護 が 必 要 な 高 齢 者 又 是 の 家 族 (E) 0 名	①に含む

③ 障がい者への生活訓練及び就労支援に関する事業	インフォーマルな就労支援として、就労継続支援C型ブンブンマートを立ち上げ、大分市社会福祉協議会と協働して障がい者に介護、知識、技能を習得させ、介護事業所へ就労できるように支援を行った。6か月で3名のメンバーが介護事業所へ就労、就労定着を行うことが出来た。	(A) 令和7年1月～ (B) 介護が必要な高齢者宅等 (C) 5名	(D) 社会参加を希望、又は介護施設への就労を希望する障がい者 (E) 3名	0
④ 在宅高齢者、障がい者への日常生活の相談、助言、指導を行う事業	訪問入浴ステーションflowerNY、就労継続支援C型ブンブンマートを通して、生活の中での困りごとへの相談、助言、指導を行うなった。	(A) 令和7年1月～ (B) 介護が必要な高齢者等や障がい者の自宅 (C) 5名	(D) 相談、助言、指導を希望する高齢者や家族及び障がい者や家族 (E) 15名	0
⑤ 高齢者福祉、障がい者福祉に関する情報を提供する事業	日本の課題と障がい者雇用（就労継続支援C型）という考え方 企業や事業者等団体及び個人を対象とし、高齢者福祉や障がい者福祉に関する情報を提供し、誰もが安心して暮らすことができ、障がい者雇用に繋がるよう働きかける。	本事業年度は、実施なし。	(D) 情報を希望する団体及び個人 (E) 不特定多数	0
⑥ 高齢者福祉、障がい者福祉に関する出版物の発行事業	高齢者の疾患や介護の方法、精神障がい者の特徴とストレングスを知ろう 不特定多数の方に高齢者福祉、障がい者福祉に関する情報提供を行い、正しく理解し、誰もが安心して暮らすことができ、互いに助けあう地域をつくる。	本事業年度は、実施なし。	(D) 情報を希望する方全般 (E) 不特定多数	0

(備考)

- 2 は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 (2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

令和6年度 活動計算書

令和6年10月1日から令和7年9月30日まで

特定非営利活動法人ブンブンマート

(単位:円)

科目	金額		合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	0	0	
賛助会員受取会費	0	0	
2. 受取寄附金			0
受取寄附金	500,000	500,000	
施設等受入評価益	0	0	
3. 受取助成金等			500,000
トライアル雇用助成金	120,000	120,000	
4. 事業収益			120,000
①介護保険法に基づく居宅サービス事業収益	1,143,140	1,143,140	
②介護保険法に基づく介護予防サービス事業収益	0	0	
③障がい者への生活訓練及び就労支援に関する事業	0	0	
④在宅高齢者、障がい者への日常生活の相談、助言指導を行う事業	0	0	
⑤高齢者福祉、障がい者福祉に関する情報を提供する事業	0	0	
⑥高齢者福祉、障がい者福祉に関する出版物の発行事業	0	0	
5. その他収益			1,143,140
受取利息	2,239	2,239	
雑収益	0	0	
			2,239
経常収益計			1,765,379
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	1,313,350		
法定福利費	0		
人件費計	1,313,350		
(2) その他経費			
広告宣伝費	39,600		
旅費交通費	41,130		
通信費	231,057		
水道光熱費	79,768		
修繕費	169,620		
備品消耗品費	448,628		
車両費	267,379		
リース料	72,600		
地代家賃	699,140		
保険料	181,130		
租税公課	18,200		
支払い手数料	61,380		
支払報酬	38,615		
雑費	17,100		
その他経費計	2,365,347		
事業費計		3,678,697	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	2,655,000		
法定福利費	295,665		
人件費計	2,950,665		
(2) その他経費			
地代家賃	208,600		
水道光熱費	2,508		
支払手数料	330		
支払利息	30,081		
その他経費計	241,519		
管理費計		3,192,184	
経常費用計			6,870,881
当期経常増減額	▲5,105,502		▲5,105,502
III 経常外収益			
経常外収益計	0		
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損	0		
経常外費用計		0	
税引前当期正味財産増減額	▲5,105,502		▲5,105,502
法人税、住民税及び事業税	53,250		53,250
訪問入浴（介護予防）介護指定申請手数料	20,000		20,000
当期正味財産増減額	▲5,178,752		▲5,178,752
前期繰越正味財産額	1,000,000		1,000,000
次期繰越正味財産額	▲4,178,752		▲4,178,752

様式例・記載例(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

令和7年度 貸借対照表

令和7年9月30日現在

特定非営利活動法人ブンブンマート

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	62,430		
大分銀行普通預金	42		
未収金	471,741		
流動資産合計		534,213	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産	0		
車両運搬具	0		
什器備品	0		
.....			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産	0		
ソフトウェア	0		
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金	0		
特定資産	0		
.....	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			534,213
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	718,080		
預り金	41,635		
未払い法人税等	53,250		
流動負債合計		812,965	
2 固定負債			
長期借入金(日本政策金融公庫)	3,900,000		
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計		3,900,000	
負債合計			3,900,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,000,000	
当期正味財産増減額		▲5,178,752	
正味財産合計			▲4,178,752
負債及び正味財産合計			534,213

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部	
1 流動資産	
.....	
II 負債の部	
.....	
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	
指定正味財産合計	×××
2 一般正味財産	
一般正味財産合計	〇〇〇

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和6年度 財産目録

令和7年9月30日現在

特定非営利活動法人ブンブンマート

(単位:円)

科目	金額	小計	合計
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
手元現金	62,430		
大分銀行普通預金	42		
未収金			
事業未収金	471,741		
流動資産合計		534,213	
2.固定資産			
有形固定資産	0		
有形固定資産計	0		
無形固定資産	0		
無形固定資産計	0		
投資その他の資産	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			534,213
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	718,080		
預り金	41,635		
未払い法人税等	53,250		
流動負債合計		812,965	
2.固定負債			
長期借入金（日本政策金融公庫）	3,900,000		
固定負債合計		3,900,000	
負債合計	0		4,712,965
正味財産			▲4,178,752